

化学療法レジメンセット 登録用紙

コード : XELI

レジメン名称 : XELIRI

適応がん種 : 大腸

消化器内科 : 消化器センター部長 喜多 宏人

インターバル日数 : 21日

消化器外科 : 医長 中田 博

予定コース数 : PDまで

確認薬剤師 : 薬務主任 植木 大介

Rp.No.	癌	薬剤名	投与量	手技	投与経路	点滴時間・速度	day(1)
1		デキサート注(デキサメタゾンとして)	6.6mg	点滴静注	末梢メイン	15分	Rp1 15分 デキサート注6.6mg アロキシバイアル0.75mg 生理食塩液50mL ↓ Rp2 90分 イリノテカン注射液 5%ブドウ糖液250mL ↓ Rp3 5分 生理食塩液50mL ↓ Rp4 day(1)夕食後～day(15)朝食後 カペシタビン錠 1日2回内服
		アロキシバイアル0.75mg	1V				
		生理食塩液50mL	1本				
2 *		イリノテカン点滴静注	200mg/m ²	点滴静注	末梢メイン	90分	
		5%ブドウ糖250mL	1本				
3		生理食塩液50mL	1本	点滴静注	末梢メイン	5分	
4 *		カペシタビン錠	1600mg/m ²	内服	経口		

上記表にて設定する抗がん剤について

Rp.No.	薬剤名	設定値	上限値
2	イリノテカン点滴静注	200mg/m ²	
4	カペシタビン錠	1600mg/m ²	

<特記事項>

- ①カペシタビンはday1夕～day15朝まで内服(朝・夕食後)。その後7日間休薬。
- ②カペシタビン投与量(1600mg/m²/day)
BSA <1.31m² 1.31-1.69m² 1.69-2.07m² 2.07m² ≤
用量 1800mg/day 2400mg/day 3000mg/day 3600mg/day
- ③投与前にイリノテカンの代謝酵素であるUDP-グルクロン酸転移酵素の2つの遺伝子多型(UGT1A1*6、UGT1A1*28)の確認が推奨される